

副部会長：松島加代子，部会員：西屋克己，倉島庸，南郷栄秀，尾原晴雄，蓮沼直子，三原弘，

青松棟吉，下畑享良，オブザーバー：小西靖彦，高橋誠，担当理事：中川晋

*1 Subcommittee on Medical Specialty Training

*2 Shizuma Tsuchiya

24. 行動科学・社会科学部会^{*1}

錦織 宏^{*2}（部会長・名古屋大学総合医学教育センター）

第20期のプロフェッショナルリズム・行動科学委員会の行動科学班の活動を引き継ぐ形で、本部会の活動を開始した。行動科学・社会科学のうちJACME（日本医学教育評価機構）の医学教育分野別評価で重要とされている心理学・社会学・人類学の3分野の研究者と、人文社会科学およびその教育に関心を持つ医師とで部会を構成した。

部会の活動は、評価について検討を行うA（Assessment）班，カリキュラムについて検討を行うC（Curriculum）班，Faculty Development（FD）について検討を行うF（FD）班にわかれて行っている。A班では、医学教育における行動科学・社会科学教育の評価に関連する文献の検索や、USMLEにおける行動科学の評価法に関する分析などを進め、また、行動科学・社会科学領域の能力を評価できるOSCEの開発を計画している。C班では次回の医学教育モデル・コア・カリキュラムの改訂の際に有用となる提言をまとめるため、どのようなコン

ピテンシー／学修目標を組み込むべきかについての検討を行っている。F班ではそれぞれの部会員がこれまでに取り組んできた研究内容の共有を行う形でFDのあり方を検討している。医学教育における行動科学・社会科学は、特に、JACMEによる医学教育分野別評価が始まってから注目されるようになってきたが、超高齢社会というわが国の現状および将来展望に鑑みると、医療現場で生物医学だけでは解決しない問いに悩む機会が増えてくるだろうとも予想され、これらの学問が今後より重要になってくる分野であると認識している。今後、日本医学教育学会ならではの発信内容をまとめていきたいと考えている。

副部会長：網谷真理恵，部会員：飯田淳子，檜田美雄，倉田誠，宮地純一郎，鷹田佳典，井口真紀子，川島大輔，土屋静馬，大貫優子，亀岡淳一，斎藤有吾，担当理事：錦織宏

*1 Subcommittee for Behavioral and Social Sciences Teaching in Medicine

*2 Hiroshi Nishigori